

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
臨床生化学	1年次	必修	講義	1 単位（15時間）	小丸 圭一
授 業 概 要					
生体における代謝の基礎を復習し、代謝異常と疾病の関係を学ぶ。					
到 達 目 標					
1）血清酵素による診断法の概要を説明できる。 2）代謝異常について説明できる。 3）代謝異常症と慢性腎不全の関係について説明できる。					
実務経験のある教員					
回	学 習 内 容				担当教員
1	酵素の働き	血清酵素の診断への利用			小丸 圭一
2	糖質の代謝（1）	血糖の調節、糖尿病の代謝			〃
3	糖質の代謝（2）	糖尿病性腎症の病態と検査			〃
4	脂質の代謝	脂質異常症、メタボリック症候群、動脈硬化症			〃
5	蛋白質・アミノ酸の代謝	先天性代謝異常症			〃
6	核酸の代謝	核酸代謝異常症			〃
7	骨代謝、その他の代謝	慢性腎不全と骨・ミネラル代謝異常			〃
8	生体の分子メカニズム	バイオテクノロジー、がん他			〃
学 習 方 法					
生化学を復習して、講義を受講する。病態学の基礎となる部分です。しっかりと理解すること。					
評 価 方 法					
学科試験により評価する。					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
[教科書] わかりやすい生化学第5版 石黒伊三雄 他 ヌーヴェルヒロカワ					